令和５年度 紫原小学校「学校だより」（NO.11）

つくしんぼ

Tel 251－1323 http://keinet.com/murasas

教育目標 夢と希望を持ち「自立」した紫原の子供を育てる
～あいさつ・掃除が確実にできる子供の育成～

発行日 令和６年３月19日
発行責任者 校長 川畑 敏彦

紫原に根を張って

校長 川畑 敏彦

先日，昼休みに校庭に立っていると2年生の子供が「校長先生，二重跳びができるようになったから見てください。」と近寄ってきました。その子供はできるようになった喜びに溢れ，本当に嬉しそうに何度も二重跳びを見せてくれました。この一年間で子供たちは大きく成長しました。地域の方々をご招待しての「感謝集会」や「6年生を送る会」等，学期末に行われた様々な行事の中で，子供たちの生き生きとした楽しそうな様子を見ると，自ら考えて行動できる「自立の心」も育っているのだろうとうれしく思うことでした。

さて，6年生はいよいよ卒業です。今，卒業式の練習を行っていますが，そこで見せる態度や所作にも卒業に対する意気込みが感じられます。それは，これまで6年生が紫原小学校のリーダーとして様々なことに取り組み，後輩たちに残すべき伝統を大切にしようとしているからなのではないでしょうか。

紫原小学校には素晴らしい伝統があります。朝のボランティア活動や体力づくり，あいさつ運動，きょうだい学級，読み聞かせ等々，これまで6年生が築いてきた紫原小の素晴らしい伝統は，これからも後輩たちに引き継がれていくことと思います。

6年生は紫原小学校を巣立ち，いつか紫原の地を離れる時が来るかもしれません。それでも，皆さんの根っこはここに張り巡らされていることを忘れず，自立を図ってほしいと願います。

令和6年度は，紫原小学校創立60周年を迎えます。伝統の重みを感じながら，紫原小学校の卒業生として，中学校に行っても胸を張って歩んでいけるよう，残された私たちがもっともっと素晴らしい紫原小学校にしていかなければなりません。

令和6年度の学校教育目標は，

「夢と希望に挑戦し，『自立』を図るつくしの子」

です。

キャッチフレーズを

「すすんであいさつと掃除に取り組むつくしの子」

とし，引き続き，あいさつと掃除がしっかりできる子供たちを育てていきたいと考えます。

そのためには，学校だけでなく，保護者や地域の方々のご協力が不可欠です。今年度同様，来年度も「つくしっ子」たちをよろしくお願いします。